

2024年5月2日(週刊)

お知らせ

花の丘のネモフィラは、GW中までは綺麗にご覧いただける予定です。

最新の開花情報は
公園HPをご覧ください。



① ネモフィラが「見頃後半」です。



② ブーケガーデンが「見頃」です。



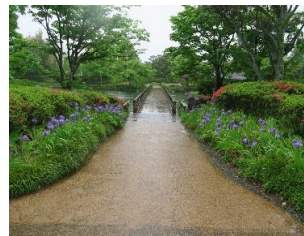
③ 日本庭園のツツジ類が「見頃」です。



④ トチノキが「見頃始め」です。

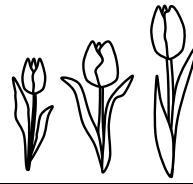


⑤ イチハツが「見頃後半」です。





週刊花だより



2024.5.2(木)

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
花畑	ジャーマンカモミール	キク	開花 始め	ハーブの丘	香りの良い一年草のハーブです。可愛らしい花姿の他に、ハーブティー、薬剤としても使われます。
	ブーケガーデン	-	見頃	みんなの原っぱ南花畑	今年の春のブーケガーデンは、ネモフィラ、リナリア、ツマジロヒナギクなど18品種が植えられています。
	ネモフィラ	ムラサキ	見頃 後半	花の丘	透き通るブルーの花をたくさん咲かせます。
草花	ドイツスズラン	ユリ	開花中	ふれあい橋南西花壇	ヨーロッパに広く分布しているスズランで、葉の下にひっそりと花を咲かせるニホンスズランとは違い、葉の上に花を咲かせます。
	アマドコロ	ユリ	開花中	野草のこみち	スズランのような小さな花を咲かせます。見た目が似ているナルコユリとは葉で区別でき、アマドコロの方が葉が広い特徴があります。
	シラン	ラン	見頃	花木園ロックガーデン	紫色系統のランであることから名前が付きました。現在自生のが少なく、準絶滅危惧種に指定されています。
	シャガ	アヤメ	見頃	日本庭園、西立川口がらがら坂 こもれびの家	葉の付き方や大きさが似ているヒオウギと間違え、漢名である射干をシャカンと呼んだことから名前が付いた説があります。
	イチハツ	アヤメ	見頃 後半	日本庭園、花木園菖蒲田周辺	アヤメ類の植物で、一番最初に咲くことが名前の由来になっています。原産地は中国やミャンマーで平安時代より前に渡来してきたとされています。
	アヤメ	アヤメ	見頃 後半	こもれびの里	漢字で書くと文目になり、葉の並びたちが美しいあやがあると考えられたことから名前が付きました。外側の花びらに網目模様があるのが最大の特徴です。
樹木	ミズキ	ミズキ	開花中	ふれあい橋、溪流広場	枝を折ると、樹液が滴り落ちるさまをミズキ(水木)と呼びました。五穀豊穡や家内安全を願って行われる行事「菫玉」に用いる枝でもあります。
	カラタネオガタマ	モクレン	開花中	花木園	花は小さく目立ちませんが、バナナのような甘い強い芳香があります。別名バナナツリーとも呼ばれます。
	トチノキ	トチノキ	見頃 始め	花木園、こどもの森月の丘周辺 うんどう広場北側	樹齢100年のトチノキは1日に一斗缶1本分の蜜を出すといわれています。
	ツツジ類	ツツジ	見頃	日本庭園、園内各所 こどもの森地底の泉	園内では、紅紫色の花を咲かせるオオムラサキツツジが見頃です。
	ベニバナトチノキ	トチノキ	見頃	花木園ハーブ園	赤い花を咲かせるトチノキです。基本的な特徴はトチノキと同じです。
	ギョリュウ	ギョリュウ	見頃	花木園	春と秋に一回ずつ咲き、秋の花は結実します。
	カナメモチ	バラ	見頃 後半	花木園	レッドロビンとも呼ばれ、赤い新芽が特徴的です。生垣として良く用いられますが、刈り込みで花と実を見る機会は少ないです。
	ハクウンボク	エゴノキ	見頃 終盤	花木園	白い花が満開になった時を白雲に見立てたことで名前が付きました。下向きに花を咲かせます。
	オオデマリ	スイカズラ	見頃 終盤	花木園園路沿い	コデマリと似た大きな花を咲かせますが、オオデマリはスイカズラ科に対し、コデマリはユキヤナギと同じバラ科です。
こもれびの丘	フタリシズカ	センリョウ	開花中	こもれびの丘南斜面	春に咲く2本の花序が名前の由来ですが、花序は3本付くこともあれば5本付くこともあります。
	ホタルカズラ	ムラサキ	開花中	こもれびの丘南斜面	春の林でとても目立つ鮮やかなブルーの花を咲かせます。ネモフィラと同じ科に属しています。
その他、オドリコソウ、キンラン、コバノタツナミ、ハウチャクソウが開花しています。					
盆栽苑	床の間展示	盆栽の「けやき」と添え草の「ヒメウツギ」をご覧ください。			